

◆ 今週のコメント (感染地域、感染経路については推定を含みます。)

- インフルエンザの定点あたり報告数は38.96となり、警報レベルの「30」を超えたため、京都市では1月25日に「インフルエンザ警報」を発令しました。咳エチケット、手洗い、うがい等の感染予防対策を徹底してください。
- レジオネラ症(肺炎型)の報告が1例(70歳代男性)あり、症状は発熱・肺炎・多臓器不全・呂律障害で、感染地域は韓国、感染経路は水系感染(温泉)です。本年初めての報告例です。
- アメーバ赤痢の報告が1例(40歳代男性)あり、症状は下痢、感染地域は国内、感染経路は性的接触です。本年初めての報告例です。
- 急性脳炎の報告が1例(60歳代女性)あり、症状は発熱、痙攣、意識障害、異常行動で、感染経路は国内、感染経路は飛沫・飛沫核感染です。本年初めての報告例です。
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症の報告が1例(60歳代女性)あり、症状はショック・肝不全・腎不全・DIC・軟部組織炎です。感染地域は国内で、感染経路は創傷感染です。本年初めての報告例です。
- 侵襲性肺炎球菌感染症の報告が2例(第2週追加報告分)(60歳代男性, 70歳代女性)ありました。本年の累積報告数は5例となりました。
- 梅毒の報告が1例(30歳代男性)あり、症状は初期硬結・鼠径部リンパ節腫脹で、感染地域は国内、感染経路は性的接触です。本年初めての報告例です。
- 百日咳の報告が1例(10歳未満男性)あり、症状は持続する咳・夜間の咳き込みで、感染地域は国内、感染経路は不明です。本年の累積報告数は2例となりました。

◆ 今週のトピックス: <インフルエンザ>

京都市のインフルエンザの定点あたり報告数は38.96(2,688例)となり、警報レベルの「30」を超えました。詳細をトピックスに掲載しています。

◆ 発生状況

全数把握の感染症

- 二類:結核 7例(肺結核 4例, その他結核 1例, 潜在性結核感染者 2例)うち喀痰塗抹陽性 2例
【1月以降の累積報告数 20例(肺結核 10例, その他結核4例, 潜在性結核感染者 6例)うち喀痰塗抹陽性 3例】
- 四類:レジオネラ症(肺炎型) 1例【1月以降の累積報告数 1例】
- 五類:アメーバ赤痢 1例(腸管アメーバ症)【1月以降の累積報告数 1例】
- 五類:急性脳炎 1例【1月以降の累積報告数 1例】
- 五類:劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例【1月以降の累積報告数 1例】
- 五類:侵襲性肺炎球菌感染症 2例【1月以降の累積報告数 5例】
- 五類:梅毒 1例【1月以降の累積報告数 1例】
- 五類:百日咳 1例【1月以降の累積報告数 2例】

定点把握の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点69, 小児科定点43, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点あたり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	38.96	2,688
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	5.63	242
	② A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.14	49
	③ 咽頭結膜熱	0.26	11
	④ 突発性発しん	0.23	10
	⑤ RSウイルス感染症	0.21	9
眼科	流行性角結膜炎	0.50	5

【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス: <インフルエンザ>

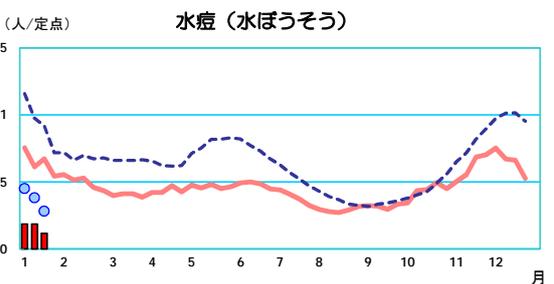
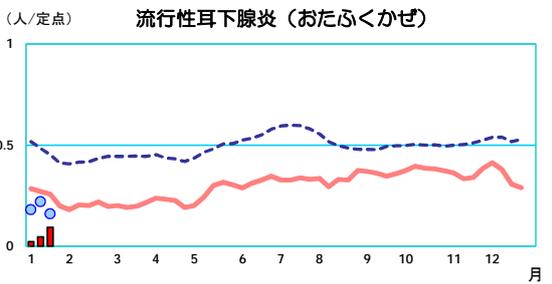
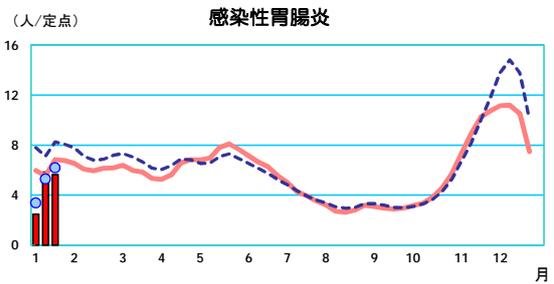
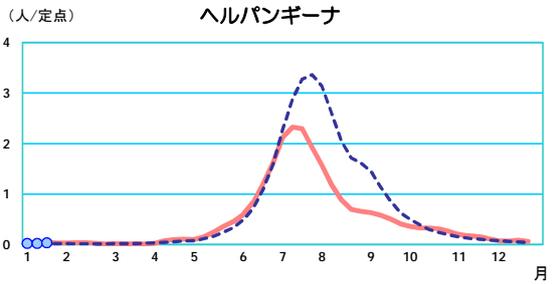
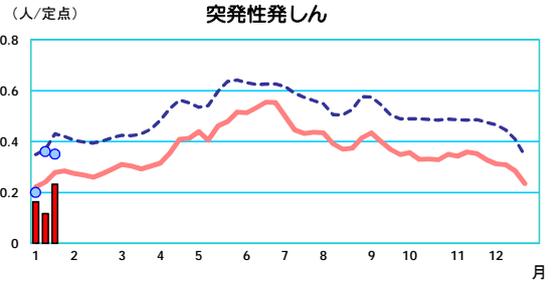
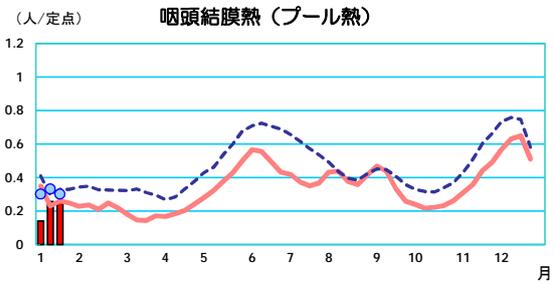
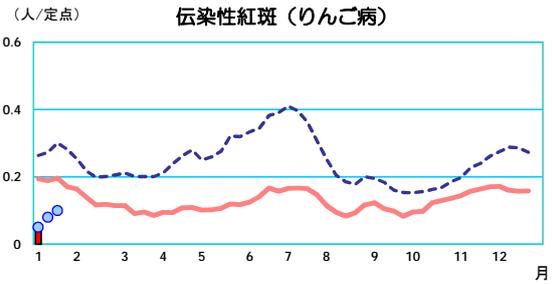
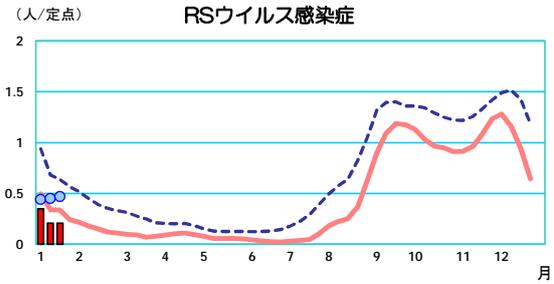
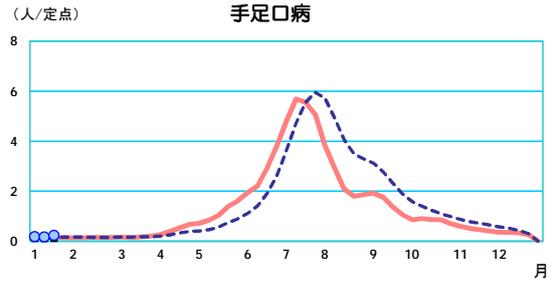
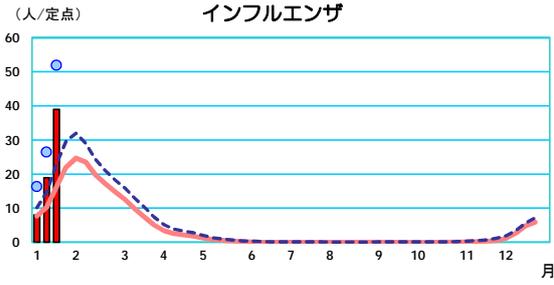
付表(疾病, 行政区別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

(注)京都市のデータは、平成30年1月24日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。

また、本情報での患者数は、届出医療機関所在地での集計で、患者の住所を示すものではありません。

* 感染地域及び感染経路については推定を含みます。

インフルエンザ及び小児感染症の疾病別推移グラフ（平成30年）



第3週(1月15日～1月21日)トピックス: <インフルエンザ>

発生動向

京都市のインフルエンザの定点当たり報告数は38.96(2,688例)となり、警報レベルの「30」を超えました(図1)。第48週の「流行シーズン入り」から報告数が増加し続けています。全国でも51.93と過去5年間の平均値の倍以上の報告数となっています(図1)。

都道府県別で見ると、北海道、秋田及び石川を除くすべての都府県が警報レベルを超えています(図2)。

第1週～第3週の京都市の年齢階級別報告割合の推移を見ると、5歳～14歳の割合が大きく増加しています。施設や学校等での集団発生には一層の注意が必要です。今後の発生動向に警戒するとともに予防を徹底してください。

症状及び予防

インフルエンザは1～4日間の潜伏期間を経て、突然、発熱(38℃以上の高熱)・頭痛・全身倦怠感・筋肉痛・関節痛等が出現し、併せて鼻水・咳等の呼吸器症状もみられます。

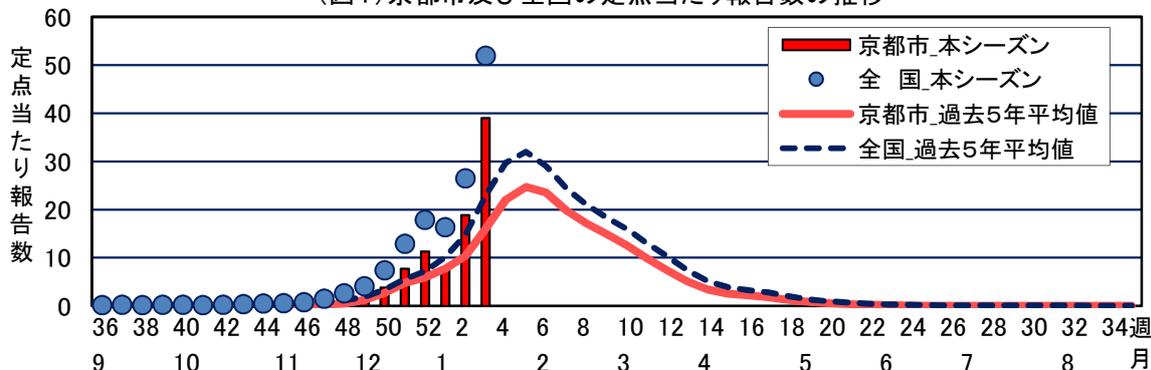
警報レベルを超え、今後更に増加することが懸念されます。受験シーズン、その他イベントの時期でもありますので、感染拡大を防ぐために、咳エチケットや流水・石鹸による手洗い、うがいを徹底してください。京都市では咳エチケットについて紹介しています。詳しくは下記URLを御参照ください。

○「インフルエンザをうつさんよう せきエチケット 守っておくれやす」

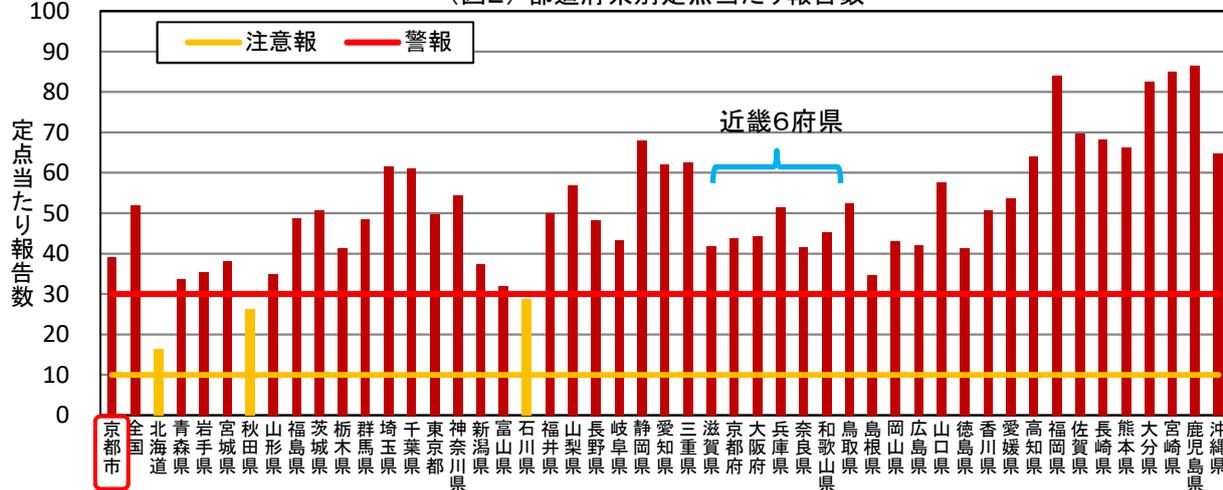
京都市こどもの感染症, 平成30年1月号(PDF形式), (京都市衛生環境研究所)

<http://www.city.kyoto.lg.jp/hokenfukushi/page/0000146238.html>

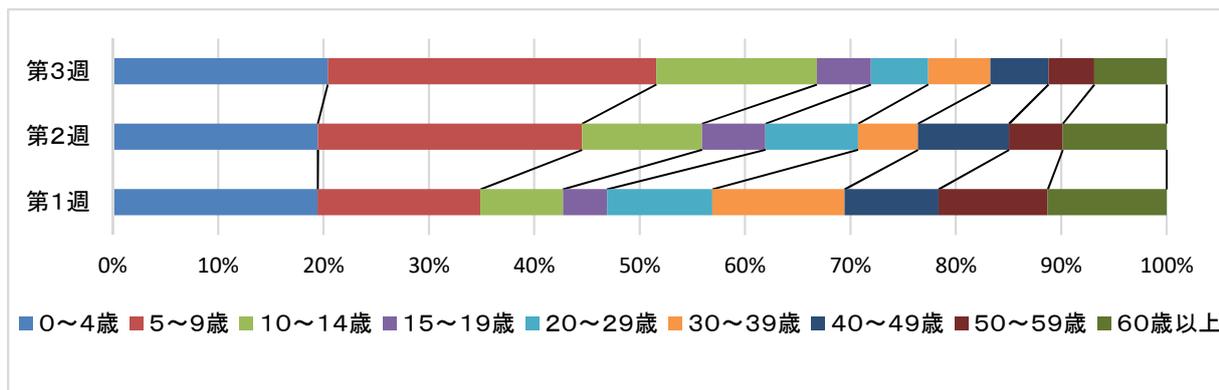
(図1)京都市及び全国の定点当たり報告数の推移



(図2)都道府県別定点当たり報告数



(図3)第1週～第3週までの京都市の年齢階級別割合



T3201

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成30年第3週

疾病,行政区別報告数

平成30年1月15日～平成30年1月21日

データ入手日:平成30年1月24日

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群 溶血性 レンサ 球菌咽 頭炎	感染性 胃腸炎	水 痘	手足 口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎 (※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎 (※3)	感 染 性 胃 腸 炎 (※4)
男女合計																		
北	116	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-					
上京	177	-	-	5	7	-	1	-	1	-	-	-	-					
左京	218	1	-	1	52	-	-	-	-	-	-	-	-					
中京	153	-	-	3	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	99	-	-	2	19	1	-	-	-	-	-	-	-					
山科	313	2	-	4	3	1	1	-	4	-	1	-	-					
下京	85	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
南	307	-	-	-	19	-	3	-	-	-	-	-	-					
右京	452	4	2	11	33	1	1	-	2	-	2	-	5					
伏見	460	1	8	9	65	-	-	-	2	-	1	-	-					
西京	308	-	1	13	33	2	-	-	1	-	-	-	-					
京都市計	2,688	9	11	49	242	5	6	-	10	-	4	-	5	-	-	-	-	-

疾病,行政区別定点点あたり報告数

	インフルエンザ (※1)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群 溶血性 レンサ 球菌咽 頭炎	感染性 胃腸炎	水 痘	手足 口病	伝 染 性 紅 斑	突 発 性 発 し ん	ヘル パン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	急 性 出 血 性 結 膜 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	細 菌 性 髄 膜 炎 (※2)	無 菌 性 髄 膜 炎	マイ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	ク ラ ミ ジ ア 肺 炎 (※3)	感 染 性 胃 腸 炎 (※4)
男女合計																		
北	16.57	0.25	-	0.25	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-					
上京	35.40	-	-	1.67	2.33	-	0.33	-	0.33	-	-	-	-					
左京	31.14	0.25	-	0.25	13.00	-	-	-	-	-	-	-	-					
中京	30.60	-	-	1.00	3.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	33.00	-	-	1.00	9.50	0.50	-	-	-	-	-	-	-					
山科	44.71	0.40	-	0.80	0.60	0.20	0.20	-	0.80	-	0.20	-	-					
下京	28.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-					
南	61.40	-	-	-	6.33	-	1.00	-	-	-	-	-	-					
右京	56.50	0.80	0.40	2.20	6.60	0.20	0.20	-	0.40	-	0.40	-	5.00					
伏見	41.82	0.14	1.14	1.29	9.29	-	-	-	0.29	-	0.14	-	-					
西京	38.50	-	0.20	2.60	6.60	0.40	-	-	0.20	-	-	-	-					
京都市計	38.96	0.21	0.26	1.14	5.63	0.12	0.14	-	0.23	-	0.09	-	0.50	-	-	-	-	-

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成30年第3週

年齢階級, 疾病別報告数

平成30年1月15日～平成30年1月21日

データ入手日:平成30年1月24日

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上	
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上		
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上					
インフルエンザ ※1	年齢1	2,688	4	27	95	94	133	196	160	223	177	134	144	409	138	146	159	148	117	82	62	40	
RSウイルス感染症	年齢3	9	-	1	6	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
咽頭結膜熱		11	-	2	-	2	2	-	1	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		49	-	-	1	4	2	4	10	6	4	4	4	7	2	1	-	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		242	4	28	35	20	32	14	19	7	8	6	2	26	14	27	-	-	-	-	-	-	-
水痘		5	-	-	1	1	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		6	-	-	4	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		10	-	2	6	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		4	-	-	-	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		年齢2	5	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎 ※2		年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 ※3	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎 ※4	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

年齢階級, 疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
男女合計	年齢2	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢3	総数	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ ※1	年齢1	38.96	0.06	0.39	1.38	1.36	1.93	2.84	2.32	3.23	2.57	1.94	2.09	5.93	2.00	2.12	2.30	2.14	1.70	1.19	0.90	0.58
RSウイルス感染症	年齢3	0.21	-	0.02	0.14	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱		0.26	-	0.05	-	0.05	0.05	-	0.02	0.02	0.02	-	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		1.14	-	-	0.02	0.09	0.05	0.09	0.23	0.14	0.09	0.09	0.09	0.16	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎		5.63	0.09	0.65	0.81	0.47	0.74	0.33	0.44	0.16	0.19	0.14	0.05	0.60	0.33	0.63	-	-	-	-	-	-
水痘		0.12	-	-	0.02	0.02	-	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
手足口病		0.14	-	-	0.09	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
伝染性紅斑		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
突発性発しん		0.23	-	0.05	0.14	0.02	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.09	-	-	-	0.02	0.02	-	-	0.05	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎		年齢2	0.50	-	-	-	-	0.10	-	-	-	-	-	-	-	-	0.10	0.30	-	-	-	-
細菌性髄膜炎 ※2		年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
クラミジア肺炎 ※3	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
感染性胃腸炎 ※4	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。

T3203

京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成30年第3週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成30年1月24日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ(※1)	263	538	777	550	1,304	2,688
RSウイルス感染症	13	17	13	15	9	9
咽頭結膜熱	12	7	8	6	11	11
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	68	54	73	28	30	49
感染性胃腸炎	493	392	302	106	251	242
水痘	25	7	12	8	8	5
手足口病	19	17	16	6	1	6
伝染性紅斑	1	-	-	2	-	-
突発性発しん	24	15	4	7	5	10
ヘルパンギーナ	3	5	4	-	1	-
流行性耳下腺炎	8	4	2	1	2	4
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	5	8	1	1	2	5
細菌性髄膜炎(※2)	-	-	1	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-
合計	934	1,064	1,213	730	1,624	3,029

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ(※1)	3.81	7.80	11.26	7.97	18.90	38.96
RSウイルス感染症	0.30	0.40	0.30	0.35	0.21	0.21
咽頭結膜熱	0.28	0.16	0.19	0.14	0.26	0.26
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.58	1.26	1.70	0.65	0.70	1.14
感染性胃腸炎	11.47	9.12	7.02	2.47	5.84	5.63
水痘	0.58	0.16	0.28	0.19	0.19	0.12
手足口病	0.44	0.40	0.37	0.14	0.02	0.14
伝染性紅斑	0.02	-	-	0.05	-	-
突発性発しん	0.56	0.35	0.09	0.16	0.12	0.23
ヘルパンギーナ	0.07	0.12	0.09	-	0.02	-
流行性耳下腺炎	0.19	0.09	0.05	0.02	0.05	0.09
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	0.50	0.80	0.10	0.10	0.20	0.50
細菌性髄膜炎(※2)	-	-	1.00	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎(※3)	-	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎(※4)	-	-	-	-	-	-
合計	19.80	20.64	22.45	12.23	26.49	47.27

※1 インフルエンザは、鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症は除くが、新型インフルエンザのうち、A/H1N1については含む。

※2 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌を原因として同定された場合を除く。

※3 クラミジア肺炎はオウム病を除く。

※4 感染性胃腸炎は病原体がロタウイルスであるものに限る。